

# 七飯老人大ニュース

2024. 9. 12 発行:七飯老人大学事務局

## 第12回講座「防災を学ぶ」(8/29)



9月1日の「防災の日」を前に、町情報防災課防災・危機対策官の菅井和典氏を講師に防災について学びました。菅井氏は、陸上自衛隊在職時の災害派遣等の経験を踏まえ、災害や避難の実際を知り、防災への意識が高まるようなお話をしてくださいました。災害が発生した時、「どんな状況になるのか」「その時、最善の行動は?」「備えはどうする?」「情報を得る手段は?」などについて詳しい説明がありました。

受講者の声を紹介します。

- 常に災害に備えるという意識を持つ重要性を再確認しているところです。とても有益なお話で、感謝です。
- 明日は我が身という感じで緊張して聴いておりました。色々と指導していただきました。
- いざという時、まず冷静になり行動する。寝室を見直し危ない物を置かない。帰ったらやってみようと思います。
- 災害はいつ来るか分からない。いつかは自分も遭うことだけは忘れてはいけない。聴いてみなければ分からないことがたくさんある。

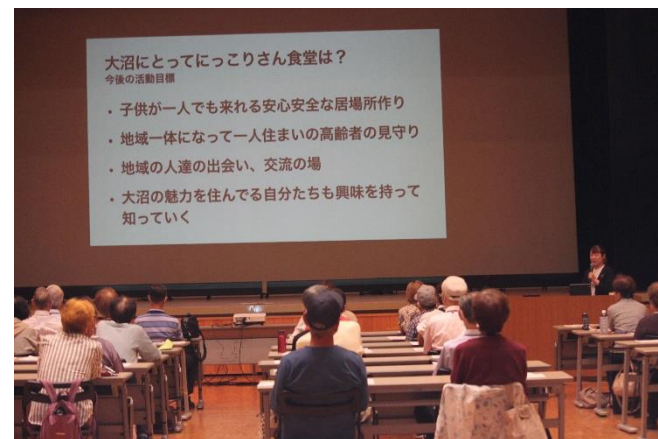


地域の子どもたちに安価で栄養の摂れる温かい食事を提供し、子どもたちと地域の関わり、地域全体で子どもの成長を見守る環境の充実、一人住まいのお年寄りの見守り、地域の人たちの交流の場、子どもが一人でも食べに来られる環境づくりをめざしています。

## 第13回講座「活動中！大沼にっこりさん食堂」(9/5)

今年度の講座では、町内で地域づくり活動に取り組み活躍している方にご登場いただき講座を設けています。今回は、大沼地区でこども食堂「大沼にっこりさん食堂」を立ち上げ、ボランティアスタッフとともに多世代が集い交流する場にするべく活動している黒瀧理沙さんをお迎えしました。

大沼にっこりさん食堂は、まもなく3周年を迎えます。オープン時の案内文書には次のように書かれています。



お話の中では、黒瀧さんがこの活動を始めるにあたって、アメリカメジャーリーグで大活躍中の大谷選手が、高校時代に作成した目標達成シート（マンダラチャート）を参考にしたこと。活動には、地域内外の多くの方たちの支援（食材提供や資金援助、調理の協力など）があること。地域のイベントなどにも積極的に参加していること。月1回の開催日には50人以上の人たちが集まっていることなどを紹介してくださいました。

黒瀧さんは、“おおぬまを盛り上げたい大沼人”として歌手活動や中国語講座、YouTubeで大沼の魅力を紹介する番組を配信しています。

講座の後半では、歌を4曲披露していただきました。中には学生にもお馴染みの曲があり、自然にみんなで声を合わせて大合唱となりました。

受講者の声を紹介します。

- いつもの講座とひと味違った講座で楽しかったです。新聞、テレビで「こども食堂」はよく耳にしますが、大沼にあるとは知りませんでした。勉強になりました。黒瀧さん、お歌がとても上手で心が和みました。
- こども食堂のみならず、多様な奉仕活動に頭が下がります。今後の活動を期待しています。
- 大沼愛がすごく感じられ、前向きで素晴らしいことをしていると感心いたしました。
- 素晴らしい生き方にすごく感心しました。心から活動を応援したいと思います。
- ボランティア感が少なく参加しやすいと感じました。年齢を気にせず、話し合いの場を求めている人が多いと感じました。
- 周りの援助もあり楽しそうでした。食堂での子どもたちや内容をもう少し知りたかったです。

